



夢にときめけ 明日にきらめけ

校長室だより

兵庫県立相生産業高等学校長 柴田 英俊

NO.1 R2.6.1

今日、6月1日、教育活動が再開されました。止まっていた時計がようやく動き始めました。3月を含めると約3ヶ月間の臨時休業期間中、生徒たちのいない学校は、本当に寂しく閑散としていました。

今朝、生徒たちの声や笑顔が戻ってきて、学校が蘇りました。これから2週間は分散登校となり、段階的に通常授業に移行することになります。

学校再開とはいえ、教育活動にもまだまだ様々な制限があります。かつての学校生活にはなかなか戻ることができないかもしれません。常に「With コロナ」を意識した学校生活になると思いますが、これがRealであり、「現実」です。

学校としても、今後の教育活動を再検討して、授業の充実や学校行事の精選・実施を通して、生徒の皆さんにできるだけ多くの体験・経験の機会を準備できればと考えています。

皆さんへのお願いです。

1年生 相生産業高校の学校生活に一日も早く慣れ、あり余るエネルギーを学習にそして部活動に注いでください。

2年生 学校を動かしていく学年、「後輩の模範」となるべく、学習、部活動、学校行事を引っ張って行ってください。

3年生 進路実現に向けてようやくスタートラインにつけました。

条件は皆同じです。自分の将来への強い思いとひたむきさが問われるでしょう。

相産の先生方は、皆さんを全力で支援してくれる皆さんのサポーターです。「チーム相産」として、これからの時間を最大限に活かして、有意義な学校生活を一緒に創りだしていきましょう。

